

213ささえあい隊NEWS82号



編集担当は
東二：植原
北二：山本

7月の活動報告

東部第一地区(片山、池田、野寺、道場)

東1KIND (とういち かいんど)

【協議体】7月4日(金) 参加者14名

- (1) 「新座市ボランティアまつり」参加に向けて
 - ・内容(案)：健康けん玉/体験、手づくりけん玉
 - ・東一福進協と協働でできないか、提案する。
- (2) 情報共有
 - ・「清瀬を知ろう！福祉を体験」清明小学校
 - ・東一民児協 勉強会 社協について/福祉体験
 - ・「かいんど」地域交流、福祉支援団体
 - ・放課後保育室、サロン等で「けん玉」を通して地域福祉を広げる計画について

西部地区(本多、あたご、菅沢、野火止 1~4丁目、西堀、新堀)

【協議体】7月25日(金) 参加者16名

- (1) テーマ【防災意識の向上(日常生活支援)】

近隣集会所をお借りして、パッククッキングを行いました。主食に加え、当日参加された方々が持ち寄った食材を用いておかずも作りました。

次回マニュアル作成を行います。

※災害時だけでなく、日常でも活用できるパッククッキング。調理が苦手な方でも料理を作ることで認知症予防につながる可能性があるそうです👍。

北部第一地区(東北、東、野火止5~8丁目)

【協議体】7月2日(水) 参加者13名

- (1) 協議体と福進協の連携・統合に向けて
- (2) 「K1」と「のびのび広場」の活動報告

同時にK1とのびのび広場の誕生のきっかけや、活動の理念について改めてご説明をお聞きした。
- (3) 男性に地域活動に参加してもらうにはどうするか

事前登録した支援者と、支援を求める方を繋ぐ生活クラブのエッコロ制度について、コーディネーターの方からご説明をお聞きした。

第1層協議体(全域)

【協議体】7月22日(火) 参加者13名

- (1) 自己紹介及び選出団体の近況について報告いただきました。
- (2) 令和6年度生活支援体制整備事業活動について報告を行いました。
- (3) 担い手の発掘について協議を行いました。
- (4) 第2層協議体の予算について説明を行いました。年度が変わり、各地区や団体の取組の共有や地域の担い手発掘について意見交換ができました。

東部第二地区(畑中、馬場、栄、新塚)

【協議体】7月24日(木) 参加者23名

- (1) 「福進協と協議体の統合に向けて」勉強会

テーマ：「会議体の具体的な開催方法」
- (2) 意見交換

課題解決の在り方や、「サロン会議」の内容について、さまざまな意見があり、活発な意見交換ができました。福進協と協議体の統合については、9月から試験的に統合後を見据えた会議体の開催を試験的に行いながら、意見交換を重ねて修正していく方向となりました。

南部地区(石神、栗原、堀ノ内)

【協議体】7月25日(金) 参加者17名

- (1) 勉強会「生活困窮者自立支援制度」

この事業は4月から社協で受託し実施しています。
- (2) 社協実習生による企画

社会福祉士を目指す実習生による企画を急遽実施しました。これまでの経験から、熱中症予防の取組として水分補給以外の方法が提案されました。
- (3) 地域で活躍できるボランティア組織の検討

北部第二地区(中野、大和田、新座、北野)

(北二協議体)

- 【つながる北二】7月18日(金) 参加者22名
- 選挙のため会場が使えなくなり、急遽、志木市館にある「ふれあい館『もくせい』」に視察研修に行ってきました。裏面に紹介記事がありますので参照ください。急なお願いにもかかわらず志木市地域活動推進課と社会福祉法人タイケンの職員の方に紹介や事前に提出した質問に答えていただきました。
- 大人気のカフェとランチはとても賑やかでした。廊下を挟んで隣に学童保育室と放課後子ども教室があり、多世代交流がすぐにできる仕組みもとても良いと思いました。訪ねてみてください！



ふれあい館「もくせい」の紹介



© (公財) 新座市社会福祉協議会

7月の「つながる北二」(北二協議体)では、志木市にある「ふれあい館『もくせい』」へ視察に行ってきましたので紹介します。(志木第四小学校北校舎 1階 志木市館 1-4-1)

新座市との境界に近く新座市民も利用している、地域の集いの場です。コンセプトは①地域住民が気軽に集う「場」の創出、②「健康維持増進事業の充実」、③「世代間交流の継続」、④「ボランティア団体などの活動拠点支援」の4つを掲げて、市が管理し委託を受けた社会福祉法人が運営しています。

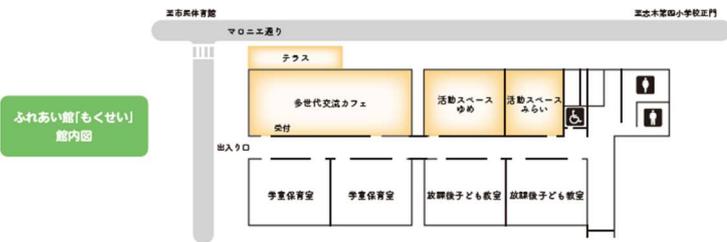
入り口のそばに多世代交流カフェがあり、カフェとランチのメニューが提供されており、高齢者に加えて、子ども・子育て世代の息抜きの場としても利用され大変賑わっています。また体験型食育ワークショップや子育てお悩み相談など様々な事業が展開されています。2つの活動スペースがあり、ボランティア団体などのいろいろな活動の拠点として市民が利用しています。廊下を挟んで学童保育室と放課後子ども教室があり、子どもたちとの触れ合いもあり、多世代交流も盛んに行われています。

志木市がしっかりと住民のための地域拠点を提供・管理し、地域住民が楽しく憩える場があるのは、とても良いと思いました。



ふれあい館「もくせい」が掲げる4つのコンセプト

- ① 地域住民が気軽に集う「場」の創出
- ② 健康維持増進事業の充実
- ③ 世代間交流事業の継続
- ④ ボランティア団体などの活動拠点支援



令和7年9月の協議体開催予定 (どなたでも参加できます。問合せは下記まで)

- 東部第一地区： 9月 5日(金) 13:30~15:00 中央公民館
- 東部第二地区： 地区内で数か所開催しています。時間と場所はお問合せください。
- 西部地区： 9月26日(金) 9:30~11:30 新座市役所
- 南部地区： 9月26日(金) 14:00~15:30 堀ノ内集会所
- 北部第一地区： 9月 3日(水) 10:00~11:30 東ふれあいの家
- 北部第二地区： 9月19日(金) 13:30~15:00 北野ふれあいの家*

*変更の可能性があるので、詳細はお問合せください。

お問合せ先 新座市社会福祉協議会(市役所第3庁舎) 生活支援コーディネーター

TEL:048-480-5706 FAX:048-485-1075